

令和4年上尾市教育委員会7月定例会 会議録

- 1 日 時 令和4年7月20日（水曜日）
開会 午前9時00分
閉会 午前9時53分
- 2 場 所 上尾市役所 7階教育委員室
- 3 出席委員 教育長 西倉剛
教育長職務代理人 大塚崇行
委員 内田みどり
委員 小池智司
委員 谷島大
委員 矢野誠二
- 4 出席職員 教育総務部長 小田川史明
教育総務部次長 清水千絵
学校教育部長 太田光登
学校教育部次長 加藤浩章
学校教育部副参事 兼 学務課長 田中栄次郎
学校教育部副参事 兼 指導課長 兼 教育センター所長 瀧澤誠
教育総務部 教育総務課長 池田直隆
教育総務部 生涯学習課長 角田広高
教育総務部 図書館長 山内正博
教育総務部 スポーツ振興課長 柳川忠明
学校教育部 学校保健課長 松木ヒロシ
学校教育部 中学校給食共同調理場所長 小林正和
書記 教育総務課副主幹 上山英樹
教育総務課主査 田中輝夫
教育総務課主事 斎藤文香
- 5 傍聴人 8人

6 日程及び審議結果

日程第1 開会の宣告

日程第2 6月定例会会議録の承認

日程第3 会議録署名委員の指名

日程第4 議案の審議

議案第39号 上尾市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱について

日程第5 報告事項

報告事項1 令和4年上尾市議会6月定例会について

報告事項2 令和4年上尾市議会第2回臨時会について

報告事項3 令和4年6月 いじめに関する状況について

報告事項4 令和3年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について

日程第6 今後の日程報告

日程第7 閉会の宣告

7 会議録

日程第1 開会の宣告

(西倉剛 教育長) ただ今から、令和4年上尾市教育委員会7月定例会を開会いたします。本日、傍聴の申出はございますか。

(池田直隆 教育総務課長) 8人の方から傍聴の申出がございます。教育長の許可をお願いいたします。

(西倉剛 教育長) 傍聴を許可いたします。ご案内をお願いします。

～傍聴人入場～

(西倉剛 教育長) 傍聴者の皆様に申し上げます。傍聴にあたっての注意事項を傍聴券の裏面に記載しておりますので、お読みいただき会議の進行にご協力をいただきますようお願い申し上げます。

日程第2 6月定例会会議録の承認

(西倉剛 教育長) 続いて、「日程第2 6月定例会会議録の承認」についてでございます。6月定例会会議録につきましては、既にお配りして、確認していただいております。修正等がございましたらお伺いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

～委員全員から「なし」の声～

(西倉剛 教育長) それでは、承認することにご異議ございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、内田委員にご署名いただき、会議録といたします。

日程第3 会議録署名委員の指名

(西倉剛 教育長) 続いて、「日程第3 会議録署名委員の指名」を行います。本定例会の会議録署名委員は、小池委員をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

(小池智司 委員) はい。

日程第4 議案の審議

(西倉剛 教育長) 続きまして、「日程第4 議案の審議」でございます。本日は1件の議案が提出されております。それでは、「議案第39号 上尾市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱について」説明をお願いします。

(太田光登 学校教育部長) 議案第39号につきましては、田中学務課長よりご説明申し上げます。

(田中栄次郎 学務課長) 議案書1、2ページをお願いします。「議案第39号 上尾市立小・中学校

通学区域審議会委員の委嘱について」説明申し上げます。提案理由でございますが、上尾市立小・中学校通学区域審議会委員の任期満了に伴い、上尾市立小・中学校通学区域審議会条例第2条の規定により、委員の委嘱を行いたので、この案を提出するものでございます。なお、委嘱する委員は、1ページの表のとおりでございます。任期は、令和6年7月31日までとなります。説明は以上でございます。

(西倉剛 教育長) ただいま、議案第39号について説明をいただきましたが、委員の皆様の方でご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。

(西倉剛 教育長) よろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

(西倉剛 教育長) 特にないようですので、これより採決いたします。「議案第39号 上尾市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、原案どおり可決いたしました。

日程第5 報告事項

(西倉剛 教育長) 続きまして、「日程第5 報告事項」に移りたいと存じます。本日予定されている報告事項は4件でございます。それでは、各報告事項について、説明をお願いします。

(小田川史明 教育総務部長) 「報告事項1」につきましては、会期及び市長提出議案については、清水教育総務部次長より、また市政に対する一般質問につきましては両部部長より、「報告事項2」につきましては、山内図書館長より、ご説明申し上げます。

○報告事項1 令和4年上尾市議会6月定例会について

(清水千絵 教育総務部次長) 報告事項1ページ目をお願いします。「報告事項1 令和4年上尾市議会6月定例会について」ご報告いたします。会期は、令和4年6月7日から6月27日までの21日間でございます。市長提出議案のうち教育関連議案4件についてご報告いたします。

議案第45号 令和4年度 上尾市一般会計補正予算(第4号)につきましては、全会一致により、原案のとおり可決となりました。こちらは、電気料金価格の高騰に対応するため、光熱水費の増額補正をしたものでございます。

議案第46号 上尾市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定につきましては、全会一致により、原案のとおり可決となりました。こちらは、平方幼稚園の閉園についての上尾市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定となります。

議案第47号 上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定については、全会一致により、原案のとおり可決となりました。この議案は、公務災害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、学校医等に対する介護補償の額の算定の基礎となる補償基礎額を引き上げるものでございます。

議案第52号 令和4年度 上尾市一般会計補正予算（第5号）につきましても、全会一致により、原案のとおり可決となりました。

私からは以上でございます。続きまして、市政に対する一般質問につきましては、両部長からご報告いたします。

（小田川史明 教育総務部長）別冊の「令和4年上尾市議会6月定例会 市政に対する一般質問 答弁要旨」をお願いいたします。教育総務部関連では、11人から質問がありました。

1ページをお願いします。原田嘉明議員から、「上尾市の公共施設」の中で、小学校隣接、近辺の施設が空いた場合、平方幼稚園が閉園となった場合等につきましても、学童保育等での活用が最適と考えるが、教育委員会の見解を伺う。との質問がありました。現在、学校敷地内に学童保育所が設置されていない小学校などにおいては、学童保育所の移転の必要が生じ、転用可能な教室が存在する場合には、児童の安全確保の観点からも優先的に考慮すべき事案であると考えていること。なお、平方小学校については、学校敷地内に学童保育所が設置されていないことから、平方幼稚園閉園後の園舎転用について、子ども未来部と協議をはじめたことについて答弁しました。

2ページをお願いします。小池佑弥議員から、「スポーツ健康都市宣言について」の中で、スポーツ健康都市宣言を踏まえた、市長の考える今後のまちづくりのビジョンについて伺う。との質問がありました。市長より、これは、誰もがそれぞれの関わり方でスポーツを楽しみ、健康意識の醸成を図り、心身ともに健康で、いきいきと元気に暮らしていけるまちづくりの実現に向けたものであること。スポーツや健康づくりを恒常的に続けていけるような施策を積極的に図り、いつまでも健康で活力に満ちた、「みんなでつくる みんなが輝くまち あげお」となるよう、市民の皆様とともに築いてまいりたいと考えている。と答弁しました。

5ページをお願いします。星野良行議員から「スポーツ科学拠点施設整備事業について」の中で、市のこれまでの取組みについては、どのように取り扱われるのか。上尾市が整備費の一部負担や直接整備を行う施設などの具体案を出すべきと考えるが市長の方針は如何。との質問がありました。市長より、埼玉県が上尾市内への施設整備を行う数十年に1度のこの契機に、市民の健康増進や街のにぎわいの創出につながる整備を推進すべく、市議会をはじめ関係団体の皆様とともに、上尾市として何ができるか、具体的な提案をしてまいりたいと考えていること。上尾市にとってよりよい施設となるよう、皆様のより一層のご理解ご協力を賜りたい。と答弁しました。

長沢純議員から、「成人式のあり方について」の中で、成人式の新しい名称のアンケートの状況とその結果についての市の考えは方、どのようにして新しい名称を決めるのか。との質問がありました。アンケートは、10歳未満から80歳以上の方まで、274件の応募があったこと。結果につきましては、現在集計していること、一般的な名称から個性的な名称まで、多彩な案をいただいたこと。新しい名称は、応募いただいた名称案を基に、他自治体の名称も参考にしながら、7月に開催予定の上尾市社会教育委員会議で検討した上、10月までに決定し、広報等で公表する予定である。と答弁しました。

6ページをお願いします。鈴木茂議員から、「上尾市公共用地の取得に伴う損失補償基準について」の中で、県の損失補償基準は市民感覚とずれている。市の基準、条例か規則を作った方がよいと考えるが如何。との質問がありました。公共用地の取得に伴う補償は、国の「公共用地の取得に伴う損失補償基準要綱」に基づき、中央及び各地区の用地対策連絡協議会により、全国的に同要綱の統一的な運用が図られていることから、市単独の基準や条例の制定などは考えていない。と答弁しました。

10ページをお願いします。井上智則議員から、「スポーツ科学拠点施設の進捗について」の中で、スポーツ科学拠点施設誘致の市としての今後の方向性について伺う。との質問がありました。埼玉県で

は、本年度の基本計画策定に向けて、民間サウンディング調査や様々な分野の専門家及び関係者から、ご意見を伺う予定とのこと。本市の事業提案の実現に向け、今後は、より具体的な提案を県に対し行っていく考えである。と答弁しました。

13ページをお願いします。樋口敦議員から、「スポーツによる地域活性化について」の中で、地域スポーツコミッションを本市に設立してはどうか。との質問がありました。関係団体及び、民間企業との連携が必要になるなど、地域スポーツコミッション設立のためには4つの要件があり、本市において、これら全てクリアすることが、現時点では困難なことから、今後、調査研究していく。と答弁しました。

15ページをお願いします。道下文男議員から、「高齢化社会にむけて」の中で、公民館で高齢者を対象としたスマートフォン等のIT講座を実施しているか。との質問がありました。公民館では適宜、高齢者または成人一般の方を対象としたパソコン教室やスマートフォン教室を実施している。と答弁しました。

19ページをお願いします。轟信一議員より、「スポーツ健康都市宣言にふさわしい上尾市を」の中で、スポーツ健康都市宣言後の取り組みについて伺う。との質問がありました。スポーツ健康都市宣言では、スポーツを「する」ことだけに留まらず、「みる」、「ささえる」ことを加え、様々な形でスポーツに親しみ、また、適切な食生活など、健康管理にも重点をおいていること。今後につきましては、本宣言の趣旨を踏まえ、市民の皆様にはスポーツや食を通じた健康づくりに関する事業を更に充実させていく考えである。と答弁しました。

22ページをお願いします。池田達生議員より、「上尾市学校施設更新計画の35%見直しを」の中で、進捗状況と予定について伺う。との質問がありました。現在までに小中一貫教育や給食の提供方式の検討を進めるとともに、33校のプール施設の現況の調査を行ったこと。5月24日には、第1回目となる「上尾市学校施設更新計画検討委員会」を開催し、関係部署で諸課題について、情報共有を行ったこと。また、計画支援業務については、現在、契約を締結し、計画に見直しのためのアンケート調査などの準備を行っている。と答弁しました。

同じページで、平田通子議員より、「子どもの権利を守れる最善の学校に」の中で、子どもの人権から、熱中症対策としても、特別教室のエアコン整備は必要ではないか。との質問がありました。児童・生徒の安心・安全な教育環境の確保を念頭に、より児童・生徒が長い時間を過ごす普通教室のエアコン設置率100%の維持と、現在設置されているエアコンの適切な管理に努める。と答弁しました。

教育総務部関連は以上でございます。

(太田光登 学校教育部長) 学校教育部に関係する一般質問は、12人からありました。抜粋して報告いたします。

3ページをお願いします。小池佑弥議員から、STEAM教育について質問がありました。STEAM教育につきましては、各教科等の学習を、実社会での問題発見・解決にいかしていくために、科学、技術、工学、数学、デザインや感性などについて教科横断的に学習を進めるものであり、小・中学校では、その土台となる学習の充実を図ることが重要である旨を答弁しました。

7ページをお願いします。海老原直矢議員から、学校給食について質問がありました。「代替食および除去食」につきましては、保護者からの要望はございますが、文部科学省発行の「学校給食における食物アレルギー対応指針」の大原則では、「安全性確保のため、原因食物の完全除去食対応」を原則としており、提供するか、提供しないかを基本的な考え方としてとおり、本市においても同様に対応している旨を答弁しました。

9ページをお願いします。井上智則議員から、交通安全について質問がありました。中学校における自転車通学時のヘルメット着用については、自転車通学を認めているすべての学校で義務付けている旨を答弁しました。

11ページをお願いします。矢口豊人議員から、学校給食について質問がありました。食材の高騰に対する補助については、各校から、食材の調達が非常に厳しくなっている報告を受けており、保護者への負担増加を招かないよう臨時的な措置について、追加の補正予算を提案している旨を答弁しました。

15ページをお願いします。道下文男議員から、スクールゾーンについて質問がありました。スクールゾーンの目的は、通学する子供たちの交通安全の確保を図るために設定する旨を答弁しました。

16ページをお願いします。荒川昌佑議員から、子どもの権利条約について質問がありました。「子どもの権利条約」を授業で学ぶ機会については、中学校の社会科、公民的分野で学習しており、その内容については、各小・中学校の「人権教育年間指導計画」に位置付け、各教科等を通じて指導している旨を答弁しました。

17ページをお願いします。津田賢伯議員から、マスク着用の現状について質問がありました。熱中症予防のために、登下校等の際にはマスクを外すよう教職員が指導しましても、マスクの着用が習慣化し、外さない児童生徒がみられる状況である旨を答弁しました。

同じページで、新藤孝子議員から、不登校対策について質問がありました。児童生徒一人一人の状況に応じて、担任等の教職員が組織的に働きかけるとともに、教育センターでは、教育相談員や教育心理専門員による教育相談を実施しているほか、スクールソーシャルワーカーの派遣等を行っている旨を答弁しました。

19ページをお願いします。轟信一議員から、学校給食における市内の農産物の使用について質問がありました。毎年11月の「学校給食月間」で、上尾市産のお米を米飯給食に使用しており、また、市内の農家が生産したトマト、じゃがいも、たまねぎ、ブロッコリーやにんじんなどを使用している旨を答弁しました。

20ページをお願いします。池田達生議員から、児童生徒への交通安全指導について質問がありました。各小学校において、警察や関係機関等と連携して、「交通安全教室」を開催し、事故防止の心構え等を指導しており、学級指導や学年集会でも指導していること、また、中学校においては、担任が学級で指導するとともに、顧問が部活動ミーティングなどで指導している旨を答弁しました。

23ページをお願いします。平田通子議員から、小規模校の有効性について質問がありました。児童生徒一人一人の個別の活動機会を設定しやすいことや目が届きやすく、きめ細やかな指導が行いやすいなどの良い面がある一方、単学級になると、クラス替えができず、人間関係のつまずきの改善が難しくなることや、集団の中で、多様な考えに触れる機会や切磋琢磨する機会が少なくなるなどの課題が考えられること、また、中学校では、一部の教科担任が配置できないという問題点がある旨を答弁しました。

24ページをお願いします。小川明仁議員から、市立学校における口腔保健の取組状況について質問がありました。全小・中学校で、学校歯科医による歯科検診を年1回実施しているほか、口腔保健の意識を高めるために歯磨きなどに関する学級指導や全校朝会などの取組を行っている旨を答弁しました。

その他、詳細につきましては、答弁要旨の冊子をご覧ください。学校教育部からは以上でございます。

○報告事項2 令和4年上尾市議会第2回臨時会について

(山内正博 図書館長) 「報告事項2 令和4年上尾市議会第2回臨時会について」報告いたします。報告事項の2ページをお願いします。会期は、令和4年7月12日の1日でございます。今回、市長提出議案は2件、ともに教育関連でございます。

「議案第53号 令和4年度上尾市一般会計補正予算(第6号)」につきましては、全会一致にて原案可決となりました。内容としましては、歳出9款教育費5項3目図書館費 図書館運営事業について、2,500万円の増額計上でございます。

「議案第54号 裁判上の和解をすることについて」につきましては、こちらも全会一致にて原案可決となりました。内容としましては、東京高等裁判所令和3年(ネ)第4679号損害賠償請求控訴事件に関し、被控訴人と裁判上の和解をするものでございます。なお、議案第54号に対しましては、附帯決議が提案され、全会一致にて原案可決となっております。この附帯決議の内容につきましては、報告事項にあるとおりでございます。報告は、以上でございます。

(太田光登 学校教育部長) 「報告事項3」につきましては、瀧澤 指導課長より、「報告事項4」につきましては、松木 学校保健課長より、ご説明申し上げます。

○報告事項3 令和4年6月 いじめに関する状況について

(瀧澤誠 指導課長) 3ページをお願いします。「報告事項3 令和4年6月 いじめに関する状況について」でございます。4ページをご覧ください。令和4年6月の状況としまして、小学校では、認知件数が112件で、解消報告件数が37件です。5ページをご覧ください。中学校では認知件数が22件で、解消報告件数が0件です。解消に向けて取組中となっているものが、小学校285件、中学校54件となっております。報告は以上でございます。

○報告事項4 令和3年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について

(松木ヒロシ 学校保健課長) 6ページをお願いいたします。「報告事項4 令和3年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について」報告いたします。平成19年度からスタートいたしました本事業は、地域の防犯ボランティアやPTAの皆様などの協力により、児童生徒の安全を初め、地域の防犯に大きな役割を果たしているところでございます。

運行実績について、詳細は表のとおりでございますが、「回数」の欄の「1台当たりの月平均運行回数」は6.3回でした。令和2年度の運行回数は7.6回でしたので減少傾向にございます。

距離について、1回平均は18キロメートルでした。令和2年度では、15.6キロメートルでしたので多少延びております。

時間について、1回平均1時間は令和2年度と同様でございました。

中学校区別の状況につきましては、表のとおりでございます。

なお、資料にはございませんが、参考として、青色回転灯を点灯するために必要な実施者証取得者につきましては、令和4年6月20日現在で1,631名となっております。今後に向けましても、地域、学校、警察等の横断的な協力体制のもと、児童生徒の安全確保、地域防犯の抑止力の一助となるよう、本事業を推進していきたいと考えております。説明は以上でございます。

(太田光登 学校教育部長) 報告は以上でございます。よろしく願いいたします。

(西倉剛 教育長) ありがとうございます。各報告事項について説明をいただきました。委員の皆様の方で質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。

(内田みどり 委員) 2点お伺いします。まず1点目は議会の答弁について、24ページのフッ化物洗口を実施している学校が小学校で16校、中学校で5校ということですが、これについて実施したくないとか望まなかったという学校があったということなのか伺います。

(松木ヒロシ 学校保健課長) 教育委員会としては推進しているところですが、各校の実情に応じてやっていただく形となっております。

(内田みどり 委員) 折角ですから出来れば全校で実施していただければと思いました。よろしくお願いいたします。

続いて2点目は学校安全パトロールカーについて、昨日上平中学校区生徒連絡協議会に出席したときに、パトロールカーに生徒連絡協議会の予算でドライブレコーダーを付けましたと報告がありました。民間の方も乗車しているということですので、ドライブレコーダーを出来れば全車に設置したほうが良いという気がしておりますが、他の学校のドライブレコーダーの設置状況について伺います。

(松木ヒロシ 学校保健課長) 学校安全パトロールカーは市内中学校11校に配備しておりますが、現在ドライブレコーダーは設置しておりません。8月に5年更新を迎えますので、現在契約事務の準備を進めているところですが、ドライブレコーダーを設置する方向で進めております。

(内田みどり 委員) ありがとうございます。こういう時代ですから、民間の方の安全のことも考えまして、是非よろしくお願いいたします。

(谷島大 委員) 2点お伺いします。いずれも交通安全に関連することですが、20ページの池田議員から交通安全指導についての質問がありました。ここで交通安全教室の開催や各校での交通安全指導をしているという答弁があったのですが、東小学校の今月の学校だよりの中で、先月、上尾市で初めて自転車安全教室で、自転車の乗車に必要な学科試験や実技試験を、6年生を対象に行ったと載っていました。また大石小学校あるいは平方北小学校でも同じ6月の時期に、交通安全教室が開かれているという記事がありました。この交通安全教室は、例えばどのような時期に、どの学年が、どのような内容で行うというような基準が定められているのか、また全校で行われているものかその開催状況について伺います。

(松木ヒロシ 学校保健課長) 各校の詳細な教室の開催状況は把握しておりませんが、各校が全体的な年間計画の中で安全教室等の計画を立てて各校が対応しています。

(谷島大 委員) 学校単位で委ねられている状況ということで、学習の指導とは違うとは思いますが、交通安全の知識や情報はとても大切なものだと思いますので、なるべく全児童、生徒に均一なものを習得できるように配慮を持っていただけたらと思いました。よろしくお願いいたします。

もう1点は、15ページの道下議員からスクールゾーンの質問がありました。最近いろいろな理由で、学校の登校時間が変更になっているという話を聞いています。例えば朝の登校時間がずれることによって、スクールゾーンの規制時間を変えてもらった例が上尾市内であるのか伺います。

(松木ヒロシ 学校保健課長) 昨年度も1件、登校時間に合わせて規制時間を変更した例はございます。

(谷島大 委員) ちなみに規制時間は変わらないにしても、登校時間が変わることについて警察と情報共有を常にされているものなのか伺います。

(松木ヒロシ 学校保健課長) 警察へは、地元や学校の要望として上げて、規制時間の変更等進めている形となっています。要望等あれば地元などの意見を聞きながら進めてまいります。

(矢野誠二 委員) 3点意見等、要望も含めてお伺いします。3点とも議会の一般質問の内容からですが、1点目は、学校におけるマスクの取扱いについてです。夏の熱中症対策を考慮した感染防止対策として、マスクの着脱について指導されています。子供の命に関わることで、多くの保護者から理解を得られていると思いますが、一方で、我が子に対しては常にマスクを着用させたいという意見があったと私も耳にしています。更には子供全員にマスクをさせて欲しいと、学校の方で趣旨とは違って、指導の強制を望む声も出ていていると聞いております。なかなか理解していただくのも難しい学校現場の状況もあるかと思えます。要望として、今後も学校現場での対応にご支援、ご指導をお願いしたいと思います。

2点目ですが、部活動の指導員についてです。スポーツ庁でも検討していますが、まだ進んでおりません。現状で教員の負担軽減それから部活動の質的向上を目指して部活動指導員の配置を上尾市としてされております。課題としまして人材確保も挙げられておりますが、現在各学校で指導員に関して募集をしていますが、なかなか人材不足というのがあって難しい学校もあるようです。私の意見として、可能であれば市が中心となって募集を行い、その中で希望する学校と指導者との調整を行って配置するといったような、指導員の人材バンク的な制度を検討してはいかがでしょうか。

3点目ですが、不登校児童生徒数の増加について大変危惧しております。年々わずかずつではございますが、児童生徒数が減少傾向にある中で、不登校児童生徒数は増加しています。また、先程の資料を見ましても、教育センターの不登校に関する相談件数というのも年々増加しております。このようなことを考えると、今後もこの問題解消というのは難しいことが予想されます。是非とも上尾市不登校対策推進委員会において、喫緊の課題として捉えていただき、検証および対策についての議論をしていただきたいと思います。要望します。

(西倉剛 教育長) 要望を承りました。ありがとうございます。

(小池智司 委員) 18ページの新道孝子議員の不登校児童生徒のICT端末の活用はどのような状況かという質問の中で、児童生徒がICT端末を利用し、同様に習熟度別ドリルに取り組んだ事例がございますというふうに答弁しています。不登校の児童生徒は、このコロナ禍で学校に行けないとか、家庭の事情で行かせられないとかというような状況もいろいろあると思いますが、家庭の中でICT端末を利用してオンライン学習で習熟されている児童生徒はどれほどいるのかということと、その習熟度というのは把握されているのか伺います。

(瀧澤誠 指導課長) ICTを活用した授業を受けている児童生徒については、詳細な数については後程お示ししたいと思いますが、実際にされております。年間通じて学校訪問をする際に全教室を訪問しますが、教卓の前にオンラインのパソコンを設置して、実際に教室に入れず、登校できない子についての、オンラインの中継をしているといったような様子も見られますし、習熟の状況も教科の担任の先生を中心にして確認しながら、足りない場合には補習したりなど手立てを講じております。

(小池智司 委員) いろいろな状況で学校に来られない児童・生徒がいると思いますが、全児童・生徒に端末が提供されている状況なので、是非有効に活用して、これからも発展させていただきたいと思います。よろしくお願いします。

続いて、マスク着用の件で、2週間ぐらい前の暑い日に、自宅近くの中学校で体育の授業やっておりました。やはりマスクをしていない生徒としている生徒がおりました。マスクをしている生徒も多くいましたが、グラウンドをランニングしていて、暑い中で大丈夫なのかなと少し心配になりました。家庭の中でマスクを外してはいけないなどと言われている生徒もいると思いますので、強制的にマスクを外しなさいとは教員も言えないと思いますが、特にそういう生徒についてはこのような暑い時期なので、熱中症等について監視していただいて、具合が悪くならない様な体制を取っていただきたいと思います。

また、部活動の件で、部活動指導員の方がいろいろな面で学校の部活動の支援をされていると思います。人材的にも少ないこともありますし、教えられる競技も指導員の方によって違うと思いますが、話で聞いた情報として、その指導員の方が指導されているところをたまたま見て、言われた方もその競技に対して理解が深い方ですので、教えていることが違うのではないかなという話を聞きました。その指導員の方の教える指導の内容や技術面について、生徒に教える場合の基準があったり、そのような講習があったりということで教えていただいた方が、教わる生徒の側に対しても有効だと思いますので、そのような形で人材の確保を進めていただければなと思いますので、よろしくお願いします。

(西倉剛 教育長) ご要望ということで、ありがとうございます。

(大塚崇行 教育長職務代理者) 市議会の一般質問に関して3点ほど質問をさせていただきます。まず、部活動指導員に関してですが、中学校で45名を配置しているということですが、この45名というのが足りているのか、充足感があるのかないのかという部分を伺います。また、地域移行という言葉が出ておりますが、具体的な動きをされているのか伺います。

(瀧澤誠 指導課長) 部活動の外部指導員は、市内全校に、各校の人数はばらつきがありますが、45名ということです。やはりそれ以外の部活でも指導者を求めている、足りているという状況ではありません。人材確保や募集をしているけどなかなか人がいないと相談をされるケースもございます。そういった状況はあります。

部活動の地域移行につきましては、先般スポーツ庁から提言が出されておりました、文化部についても、文化庁から先週提言案というのが出されておりますので、スポーツ庁、文化庁、埼玉県の動向を見ながら動いていこうと考えております。7月から8月の中旬にかけて、市内の全中学校の教員にアンケートを取っています。そこから課題や今後検討する材料の基礎資料を集めていきたいと考えております。

(大塚崇行 教育長職務代理者) こちらに関しては、教員の時間外労働の削減など働き方改革に繋がることであると思いますので、是非充実したサポートをしていただきたいと思います。よろしくお願いします。

2点目として、給食に関しての公会計化の進捗に関する質問に対して、例規等の整備に向けて準備を進めていることが答弁されています。この公会計化に向けた具体的な目標として何年ぐらいまでに具体的にどうするというようなことについて伺います。

(松木ヒロシ 学校保健課長) 現在、来年度からの実施に向けて進めております。端末等の給食関連の管理等まで全て一度に変えることは難しいため、まずは一般会計において管理していくところから、徐々に進めていきたいと考えております。

(大塚崇行 教育長職務代理者) 最後に不登校児童生徒に関して、年々増えているというところであります。教育センターの学校適応指導教室を利用した人数というのが、小学生16名、中学生26名と出ています。感覚としては増えている数からすると利用した生徒の数が少ないのではないかなと感じるところですが、そのことについてはどのように捉えているのか伺います。

(瀧澤誠 教育センター所長) まず相談件数の方は、令和3年度はおよそ1万5千件とかなり多くございます。その中で、定期的に適応指導教室に通って来ている生徒がこの人数で、全体の人数からするとその割合が少ないのかなというのがあります。しかしながら、必ずしも教育センターの対応だけではなく、その他にも例えば民間機関と連携しながら支援を受けている子供もおりますし、その支援も多様になってきておりますので、そのような機関も含めて支援を受けている状況であれば、まずは良いかたと認識しております。実際には適応指導教室に定期的に通わなくても、例えば月1回来所して相談を行っている子もかなりいますので、そのような形で実施しております。

(大塚崇行 教育長職務代理者) フリースクールと民間施設との繋がりといった部分で、関係機関との連携している割合が72パーセントとありますが、その数は数として捉えて良いと思いますが、その他の3割弱は繋がっていないということになると思いますので、そういった方々、子供もそうですし、家庭もやはり社会との繋がりが無くなっていくと不安になっていくということも出てくると思いますので、そういった方々にどう目を向けていくかということも考えていかななくてはいけない課題かなと思っております。よろしく申し上げます。

(西倉剛 教育長) 他にはよろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

日程第6 今後の日程報告

(西倉剛 教育長) それでは続きまして「日程第6 今後の日程報告」をお願いします。

(池田直隆 教育総務課長) それでは教育委員の当面の日程のご用意をお願いいたします。まず7月1日から開催いたしました小中一貫の視察につきましては、お忙しい中ご都合を合わせていただきありがとうございました。視察した内容を報告書としてまとめ、8月の教育委員会の中で報告させていただきたいと思っております。

次回の会議ですが、8月24日午前9時30分から、教育委員室での開催となります。会議までの間に、市町村教育委員研究協議会オンラインで開催予定となっておりますので、詳細につきましては追ってご連絡を差し上げたいと思っております。以上でございます。

(西倉剛 教育長) 委員の皆様から全体を通してのご意見ご質問等あれば承りますがいかがでしょうか。

(内田みどり 委員) 視察に行かせていただきましたので、感想等を述べさせていただきたいと思えます。私は7月11日の戸田市立戸田東小・中学校に伺わせていただきました。戸田市は人口が増えており、とても大規模な学校ですが、とても魅力的な学校だと感じました。小中一貫というよりは、小学校と中学校が同居するような形の学校だと感じました。校長室も小・中にそれぞれございましたし、職員室もL字型で続いています。程良くお互いに見えない様な感じでとても良い雰囲気。職員室で、中央にはお互いに意見交換を出来るような空間もございました。建物自体もとてもシンプルで、メンテナンスのしやすさのことや、大きな窓を作って電気の照明を少なくする省エネなどのことがとても考えられているような学校だと感じました。また、ICTの面でも、小学校1年生からタブレットを上手に使っているところもとても印象的な感じもありました。いろいろこれから小中一貫という形とはまた違うのかもしれませんが、このあり方も良いなと感じました。建物を建てることについても、おそらく別々に建てるよりは予算的にも少なくなると思えますし、これから小中が隣接した学校などでは、こういう形であっても良いかなというふうに感じました。

(西倉剛 教育長) 他によろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

日程第7 閉会の宣告

(西倉剛 教育長) それでは、以上で本日予定されておりました日程は全て終了いたしました。これをもちまして、上尾市教育委員会7月定例会を閉会といたします。お疲れ様でした。

令和4年8月19日 署名委員 小池 智司